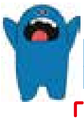
箱根旧街道（石畳）コース

石畳の旧街道で歴史に触れ、芦ノ湖で自然を満喫したい!



歩いて、未病を改善!
神奈川県・県西地域ウォーキング
箱根町
No.55

「#県西ウォーキング」でSNSに写真や感想をアップしよう♪

アクセス

Sスタート 箱根登山バス♀「三枚橋」
JR東海道線・小田急線 他「小田原駅」から約15分
箱根登山鉄道「箱根湯本駅」からすぐ

Gゴール 箱根登山バス♀「箱根関所跡」
箱根登山鉄道「箱根湯本駅」まで約40分

※箱根町観光協会のホームページ▶

※富士箱根伊豆国立公園
箱根地域内における歩道利用ガイドライン▶

歩行距離	歩行時間	消費カロリー	高低差	歩数
11.6km	4時間25分	888kcal	684.8m	15,111歩

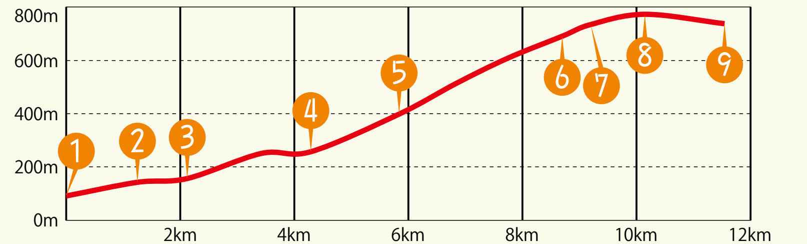
コースの魅力

【景観】芦ノ湖から望む富士山、元箱根の杉並木　**【歴史】**箱根関所
【★選】箱根旧街道（かながわの古道50選）　**【温泉】**湯本温泉、芦ノ湖温泉

この道を歩くと箱根の歴史を感じずにはいられないよっ

小田原駅からバス約15分 または 箱根湯本駅からすぐ …
① バス停 三枚橋
▶ 19分 🚻
② 正眼寺
▶ 13分
③ 箱根観音
▶ 42分
④ 鎖雲寺
▶ 37分 🚻
⑤ バス停 畑宿 🚻
▶ 73分
⑥ 箱根旧街道休憩所 🚻
▶ 30分
⑦ 箱根旧街道石畳
▶ 30分
⑧ 元箱根
▶ 21分 🚻
⑨ バス停 箱根関所跡 🚻
… 箱根湯本駅までバス約40分

標高グラフ



コースの概要

ハイキングやウォーキングには最もポピュラーなコースで、高齢者から子どもまで、多くの人々に親しまれています。江戸時代に箱根馬子唄にも謳われた「箱根旧街道の石畳」や、箱根寄木細工で知られる「畑宿」、「箱根旧街道休憩所」など、往時をしのぶスポットが続きます。石畳は歩きづらいところもありますので、しっかりした靴で。

地形を活用して育まれた歴史

ジオサイト

箱根関所

江戸時代に東海道きっての難所として知られる箱根山中に設けられた重要な施設である箱根関所は、芦ノ湖と屏風山に挟まれた場所に位置します。ここには1930年に起きた北伊豆地震の震源断層である丹那断層の延長にあたる箱根町断層と呼ばれる断層があり、中央火口丘の形成と密接に関連すると考えられています。

【住】足柄下郡箱根町箱根1　【電】0460-83-6635
【営】9:00～17:00（12月～2月は～16:30）
【入】大人（中学生以上）500円 小学生250円　【休】年中無休

箱根火山の地質を楽しもう!

ジオサイト

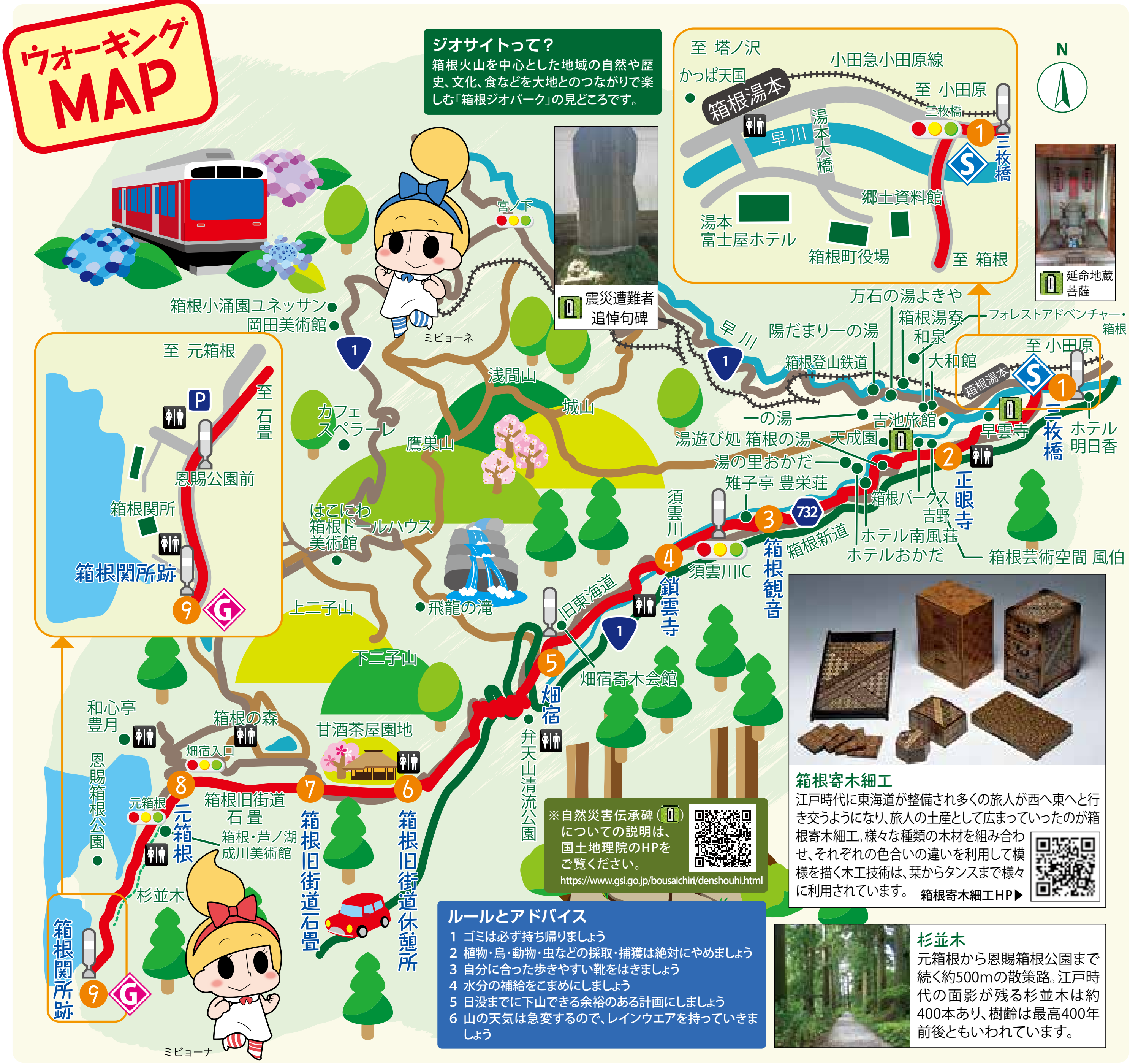
須雲川

須雲川バス停より上流側の川沿いでは、約25万年前にマグマが地下深くから岩盤を割りながら上昇してきたためにできた、たくさんの「岩脈」を見ることができます。岩脈の幅は平均2.9m程度で、215枚が確認されていることから、当時岩脈の貫入によりこの地が北東ー南西方向に約650mも広がったことを物語っています。

※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。歩行時間、消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長 170cm、体重 68kg」をモデルに計算。（元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています）。　※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和 7 年 2 月現在のものです。

箱根旧街道（石畳）コース


ウォーキングMAP
至 塔ノ沢
かっぱ天国
箱根湯本
小田急小田原線
至 小田原
三枚橋
早川
湯本大橋
郷土資料館
湯本富士屋ホテル
箱根町役場
至 箱根
1
S
延命地蔵菩薩
震災遭難者追悼句碑
宮ノ下
ミビョーネ
箱根小涌園ユネッサン
岡田美術館
1
浅間山
城山
鷹巣山
カフェ スペラーレ
はこにわ 箱根ドールハウス美術館
飛龍の滝
上二子山
下二子山
早川
陽だまりーの湯
万石の湯よきや
箱根湯寮
和泉
フォレストアドベンチャー・箱根
箱根登山鉄道
大和館
至 小田原
箱根湯本
一の湯
吉池旅館
天成園
湯遊び処 箱根の湯
早雲寺
三枚橋
ホテル明日香
湯の里おかだ
雉子亭 豊栄荘
2
正眼寺
箱根パークス吉野
ホテル南風荘
ホテルおかだ
箱根芸術空間 風伯
須雲川
3
732
箱根新道
箱根観音
4
須雲川IC
鎖雲寺
旧東海道
1
5
畑宿寄木会館
畑宿
弁天山清流公園
至 元箱根
P
至 石畳
恩賜公園前
箱根関所
箱根関所跡
9
G
和心亭豊月
箱根の森
畑宿入口
甘酒茶屋園地
8
7
6
元箱根
元箱根
箱根・芦ノ湖 成川美術館
箱根旧街道石畳
恩賜箱根公園
杉並木
箱根旧街道石畳
箱根旧街道休憩所
箱根関所跡
9
G
ミビョーナ
N

ジオサイトって？
箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりで楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。

※自然災害伝承碑（🔲）についての説明は、国土地理院のHPをご覧ください。
https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html

箱根寄木細工
江戸時代に東海道が整備され多くの旅人が西へ東へと行き交うようになり、旅人の土産として広まっていったのが箱根寄木細工。様々な種類の木材を組み合わせ、それぞれの色合いの違いを利用して模様を描く木工技術は、栞からタンスまで様々に利用されています。 箱根寄木細工HP▶

杉並木
元箱根から恩賜箱根公園まで続く約500mの散策路。江戸時代の面影が残る杉並木は約400本あり、樹齢は最高400年前後ともいわれています。

ルールとアドバイス
1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
4 水分の補給をこまめにしましょう
5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
6 山の天気は急変するので、レインウエアを持っていきましょう

峠越えの歴史を知ろう！

ジオサイト

箱根旧街道の石畳

箱根八里は東海道の最大の難所。急坂が続くことに加え、天候が悪いと足が泥にはまってしまうほど歩行が困難な道でした。そのため当初「箱根竹」を敷いて歩き易くしたようですが、竹は腐食するため、石畳の道としたといわれています。

箱根火山の地質を楽しもう！

ジオサイト

玉簾の瀧

箱根湯本温泉の天成園の敷地内にある、高さ約8m・幅約11mの滝です。水を通しにくい箱根火山ができる前の古い地層の上に、水を通しやすい箱根火山の溶岩が重なっていて、2つの地層の間から流れ出た水が滝となっています。流れ落ちる清水が「たますだれ」のように細かく美しいことからこの名で呼ばれるようになりました。

「未病」を改善すれば、人生はもっと楽しめる。
「かながわ県西地域」で未病を改善!!

県西地域活性化　検索

発行：神奈川県県西地域県政総合センター商工観光課
令和７年３月発行　電話(0465)32-8908